

2021年2月26日

各 位

J X 石油開発株式会社

組織改正について

当社（社長：細井 裕嗣）の組織改正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 組織改正内容

(1) 新設（2021年4月1日付）

- ア. 「サステナブル事業推進部」を設置します。
- イ. 技術戦略部に「CCS/CCUS グループ」を設置します。

(2) 廃止（2021年3月31日限り）

「内部統制部」を廃止します。

2. 理由

(1) 「サステナブル事業推進部」の新設

当社は、第2次中期経営計画において ENEOS グループの成長事業として位置づけた環境対応型事業を推進するため、本年1月に環境対応型事業推進準備室を設置し、具体的な事業推進に向けた検討および準備を進めてまいりました。

加えて、本年より、基盤事業としての従来型の石油開発事業と、成長事業としての環境対応型事業を二つの軸とした「二軸」をもった事業形態への移行を本格化するとしており、その一翼となる環境対応型事業を迅速かつ集中的に推進するため、相応の専門性と権限を有する部レベルの組織を新設するものです。

今後、サステナブル事業推進部を中心として、新たな環境対応型事業に挑戦してまいります。

(2) 「CCS/CCUS グループ」の新設

当社は、かねてより米国等において CCS/CCUS を事業化し、実績を積み上げてまいりましたが、環境対応型事業推進の一環として、CCS/CCUS 関連技術の一元化と事業への活用を図るため、当該技術に関する統括機能および対外窓口機能を担う CCS/CCUS グループを新設いたします。

今後、サステナブル事業推進部とも連携して、当社の強みである CCS/CCUS 関連技術のさらなる活用と展開を推し進めます。

(3) 「内部統制部」の廃止

当社では2018年4月に内部統制部を新設し、内部統制システムの推進と定着を図ってまいりましたが、今般、一定の成果を得たことから、当社の業態・規模を勘案し、より効率的な内部統制体制に移行するため、同部を発展的に廃止いたします。

今後、同部所管業務のうちリスク管理機能については事業戦略を所管している企画部に、それ以外の内部統制システム総括機能等についてはコーポレートガバナンスを所管している総務部にそれぞれ移管・集約することで、内部統制システムを適切に維持しつつ、より当社事業に適した効率的な組織体制を構築いたします。

以 上

添付：J X石油開発株式会社 2021年4月1日付 機構図